



宮福ニュース節目の40号は、1月11日（土）開催のお汁粉プロジェクトと、2月3日（月）開催の鬼切り会の様子です。



齊藤社長渾身の力作！
早朝から所員の為に振舞っていただきました。



出発前にまず腹ごしらえ。
体を温めて、いってらっしゃい!!



巨大な鏡餅は今年の正月飾りです。
この中に100個の小さい餅が入っており、
全所員でいただきました。



帰社後の一枚。
車塚所長はこの日だけで11個食べました。

2/3(月)鬼切り大会！

今年の“節分”は2/2(日)です。
皆様はご家庭で“鬼は外、福は内”と豆まきなどするかもしれませんが、扇町本社では2/3(月)朝礼で、皆さんにオニギリを配布しました。
これは「鬼を切る」=「オニギリ」というのが語源で豆まき代わりに実施するものです。



仙台駅東口ヨドバシカメラ内にある“種んだんたん”のおにぎりセトを管理課・小栗社員が取りに行っています。



昔話では鬼を退治するときに握り飯をぶつけたことに由来するもので、魔除けや厄払いの効果があるとされていることです。
またオニギリは別名では“おむすび”とも言いますが、お分りの通り、これは良縁を“結ぶ”という意味から縁起が良いものということがあります。
繁忙期の今、ゆくり食事も出来ないという方もいらっしゃると思いますが、朝飯替わりでもよし、車を安全な場所に止めてしっかり休憩して食べてもよし、皆でオニギリ食べて招福しましょう。
追伸、来年の節分では齊藤社長と車塚所長が鬼役をやって扇町本社では豆まきを予定しています。但し、社長に豆を投げると査定が落ちますので注意ね！(笑)



鬼切り大会で食べたおにぎりセト。
来年は豆まきも実施予定です。